

「スモールスタート」で 安価・簡易にCI-NET導入

※「スモールスタート」には、いくつかの方策があります。

方策例1～5のどれかから、または全てといった企業毎に合ったやり方を見つけましょう。

方策例1:

● 契約（注文・注文請け）だけから ●

初期の導入段階では「契約」だけから始めると、社内関係者も限定されるので、調整の負担も少なく、比較的容易に始められます。

対象業務を
スモールに

方策例2

● 主要取引先やグループ企業だけから ●

主要取引先やグループ企業、CI-NET既導入企業などから始めると、調整も取りやすく、導入効果も大です。※社内で電子データと紙の併用になることを懸念される方が多いですが、始めてみると気にならないという企業が多いようです。

取引先を
スモールに

方策例3

● シンプルな明細から ●

内訳明細を添付ファイルとした注文書の鑑データの交換からだ、楽に始められます。※添付ファイルは、エクセル、PDFなどいずれの形式でも可能です。

対象帳票を
スモールに

方策例4

● ASPサービスを活用して低コストに ●

ASPサービスを活用すれば、月々携帯電話1台分程度の運用費から始められます。※別途、初年度にASP登録料(約7～9万円※登録ID件数や契約データの保管量により変動)、企業識別コード・電子証明書(約2～5万円、3年更新)が必要となります。

導入コスト
をスモールに

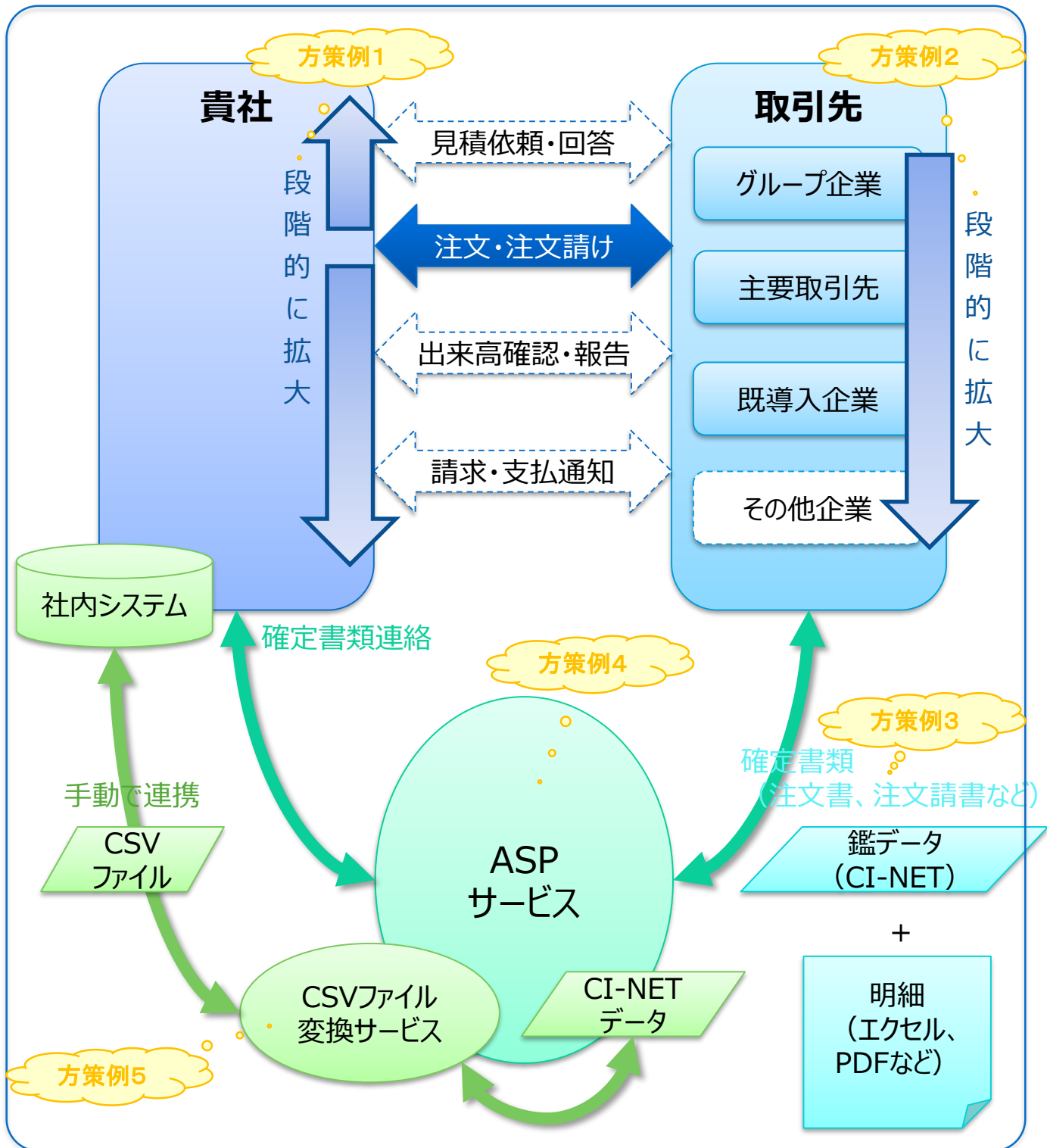
方策例5

● CSVファイルで簡易に社内データ連携 ●

高コストになりがちな社内業務システムとの連携機能は、CSVファイルによる連携で簡易かつ低コストに実現できます。
※ASPサービスでは、CSVファイルを使った入出力機能も提供しています。

連携機能を
スモールに

「スモールスタート」イメージ



お問い合わせ先

一般財団法人建設業振興基金 情報化推進室 CI-NET(シーアイネット)担当
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-12虎ノ門4丁目MTビル2号館
 tel.03-5473-4573, fax.03-5473-4580, E-mail: ci-net01@kensetsu-kikin.or.jp